



# 薬局新聞

2022年 春号



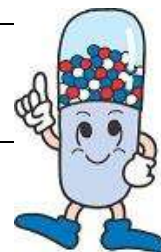
## 《自分に合った剤形選び》!!

薬を継続して服用しやすいように、薬の剤形について考えてみましょう。

自分で服用する薬を少しでも飲みやすいものにするために、いろいろな剤形の特徴を知ることがとても大切です。自分にとって飲みやすい、またいちばん便利な剤形を相談しましょう。

### 剤形とその特徴

錠剤・カプセル剤	種類が多い。携帯しやすい。一包化出来るものが多い。 徐放錠は少しずつ溶けていくことで、効果が長時間持続する。
口腔内崩壊錠	飲みやすい。携帯しやすい。口の中で溶ける。 水なしで飲めて、速やかに吸収される。
舌下錠	飲みやすい。舌の下に入れて溶かすタイプの錠剤です。 急速に吸収される。
内用液	錠剤よりも効果が速い。携帯に便利な分包タイプもある。
散剤	用量の微調整が可能。錠剤がうまく飲めない人に適している。
注射剤	安定した血中濃度になりやすい。 毎日の服薬を気にしなくても良い(12週・4週・2週ごとの製剤もある)。
貼付剤	服薬できない人にも使用できる。胸 腹 背に貼るタイプの薬です。



※一包化とは、服用時が同じ場合や1回に複数の錠剤を服用する場合に、まとめて一袋にすること。飲み間違いや錠剤の紛失がなくなります。

### コロナ治療薬

#### ラゲブリオカプセル

(成分名：モルヌピラビル)  
MSD 製薬

#### パキロビッドパック

(成分名：ニルマトレルビル、リトナビル)  
ファイザー製薬

#### ベクルリー点滴静注用

(成分名：レムデシビル)  
ギリアドサイエンシズ

#### ゼビュディ点滴静注用

(成分名：ソトロピマブ)  
グラクソスミスクライン



### プラセボ効果 と ノセボ効果

#### プラセボ効果

実薬と違って偽薬を服用すると、  
実薬と同じ効果が得られること。

#### ノセボ効果

実薬と違って偽薬を服用すると、  
実薬で出現する副作用が  
実際には出現すること。



お気軽に  
ご相談下さい



東加古川病院 薬局  
加古川市平岡町新在家 1197-3

